

AIの急激な変化が 我々の思考に与える影響

対談 ～人工知能は私達をどこへつれていくのか～

人工知能「AI」は諸刃の刃である。人類の科学技術発展への大きな寄与が期待される一方で、ひとつ誤ると取り返しがつかないことが起きうる。大学を含めた教育現場でもその利用価値と危険性の間で、如何に取り組むべきか人によって認識が分かれる。このセミナーでは現状のAI問題を討論する。

ゲスト講演者 木村 武史

プロフィール

筑波大学人文社会系教授

専門:宗教学、アメリカ研究

業績: Takeshi Kimura, "Artistic Creativity in the Image AI Generator and Language as a Tool," Levi Checketts and Benedict S.B. Chen, eds. *Social and Ethical Considerations of AI in East Asia and Beyond*, (Switzerland: Springer 2025), pp.205-218. 木村武史編著『科学からみた人間と生活のありかたー科学・技術研究からのアンソロジー』ユニオンプレス、2025年、木村武史編著『死の神話学』晶文社 2024年、その他。



ディスカッサント 冲永 荘八

学長・総合教育センター教授
専門: 哲学・宗教学



小堀 馨子

総合教育センター教授
専門: 宗教学・
西洋古代史・
西洋古典学・
比較文化



松影 香子

生命環境学部/総合教育センター教授
専門: 地球惑星科学



帝京科学大学 教養セミナー2

2025年5月10日(土)

帝京科学大学千住キャンパス7号館

14:00ー15:35 ゲスト講演(40分)+鼎談
(15分休憩)

15:50ー16:55 参加者からの質問タイム

どなたでもご参加いただける無料の一般公開セミナーです。

参加希望者は下記URL・QRコードよりお申し込み下さい。

申し込み〆切
5月8日

帝京科学大学千住キャンパス
東京都足立区千住桜木2-2-1



<https://forms.gle/K2y62j2vQB86QvbP7>